

明治十四年十二月三日

第一局

主任

掛参議

書記官

属

別紙農商務省上申紡績所御拂下ノ件ヲ案スルニ旧  
廣島藩家老家來ノ者共授産金拜借ノ儀先般内  
務省ヨリ伺出ノ未御聽許相成候ニ付テハ該紡績所モ  
竣功ノ後拂下ケテ得ルヘキモノト豫定セシモノ、如シ然ルニ  
該所ノ儀ハ建築等モ猶半途且機械モ未ク据付前

甲二〇五

ニシテ全ク工場ヲ成サ、ルモノナレ共全ク竣功ヲ俟ツ  
トキハ夫カ為ノ成月ヲ曠フスルノミナラス隨テ授産ノ  
道モ行届カサル儀ニ付目下建築中ノ俟テ廣島  
縣へ引渡シ然ル後望人へ拂下ケノ處分ニ致シ度  
ト、旨ニ有之右ハ工場拂下概則御達、旨ニ有之  
候今日ニアリテハ廣告ノ上拂下處分ニ及フヘキハ勿  
論ノ儀ニシテ若シ右等ノ者ニ而已拂下候時ハ一  
般ノ差郷音キニモ相成不都合ニ候得共稟請ノ  
次第不得以義有之傍本件ノ如キハ特殊ノ御詮議ヲ  
以テ上申ノ通御聽許相成可然歟左案ヲ

付シ仰高裁候也

御指令案

上申ノ趣、同届候事